

日本児童文学学会 6月例会のご案内

拝啓 初夏の候、皆様方におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本児童文学学会6月例会を下記の通り、オンラインで開催いたします。会員以外の方でも事前申し込みをしていただければ参加できます。ぜひ、ご参加ください。

・発表1＝笠井香凜（早稲田大学大学院教育学研究科 博士後期課程1年）

『『童話』をデザインすること ― 川上四郎の童画戦略 ― 』

＜発表要旨＞

本発表では、児童向け雑誌『童話』（一九二〇・四―一九二六・六）に注目し、代表編集者である千葉省三が掲げた編集目標を踏まえながら、童画家川上四郎の表紙絵や挿絵を分析し、その特質を明らかにする。

・発表2＝石川真奈実（高崎経済大学 非常勤講師）

「反転する「娘」と「母」の物語 ― 円地文子の「少女小説」と中間小説をめぐって」

＜発表要旨＞

円地文子（1905～1986）の少女小説には、後年の中間小説と同一テーマの作品がある。その違いは、少女小説が娘の「物語」であり、円地の中間小説が母の「物語」である点に求められる。両者の比較から、少女小説における、母の「物語」の役割を検討する。

司会：山田昭子（専修大学 兼任講師）

＜日 時＞ 2025年6月21日(土) 午後2時～4時

＜参加費＞ 無料

＜参加方法＞ Zoom を用いたオンライン開催

■参加申し込み方法 [申込締切：6月18日(水)]

下記 URL から Peatix にアクセスして、6月18日(水)までに参加の申し込みをしてください。
参加費は無料です。



<https://jsclevent2506.peatix.com/>

お申し込み後に Peatix より「【Peatix】日本児童文学学会 2025 年 6 月例会（東京）のチケットお申し込み詳細」という件名のメールが届きます。そのメールにある「イベント視聴ページに移動」というボタンをクリックすると、Zoom の URL が表示されます。

6月21日(土) 午後1時45分から入室できます。

お申し込み時と同じお名前で入室をお願いします。お名前が一致した方の入室を許可いたします。

なお、発表資料の閲覧方法については、6月19日(木)以降、参加申し込みをした方にメールでお知らせする予定です。

ご不明の点は、日本児童文学学会例会担当（jsci.tokyo@gmail.com）までお問い合わせください。